

民俗芸能交流サロン 2025

Folk performing arts Salon

令和7年
(2025)

6.21

土

14:00~16:30 (開場・受付13:30)

京都芸術センター 講堂

京都市中京区室町蛸薬師下る山伏山町546-2

料金 **1,000**円 定員100名
お釣りの出ないようにご準備ください

プログラム program

クロストーク
宇治田楽まつり実行委員会 会長 **中谷 雅夫** 氏 × 宇治田楽まつり実行委員会 委員 **井上 智子** 氏 × 京都郷土芸能「活性化してやろう」会 会長 **浅野 高行** 氏
「民俗芸能における人材の確保への取り組み」 Cross Talk

実演 **長唄三味線**
長唄三味線・津軽三味線奏者 **駒田早代** / **杵屋五司** 駒
Nagauta Syamisen

クロストーク
長唄三味線・津軽三味線奏者 **駒田 早代** 氏 × 京都郷土芸能「活性化してやろう」会 会長 **浅野 高行** 氏
「各世代が考える伝統芸能の普及と未来」 Cross Talk

実演 **宇治田楽**
宇治田楽まつり実行委員会
Uji Dengaku

交流タイムもございますので、色々な質問をお待ちしています

民俗芸能の「未来」を語る。

長唄 津軽

三味線



宇治田楽

躍り

主催: 京都郷土芸能「活性化してやろう」会
共催: 伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス
(京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会)
協力: 宇治田楽まつり実行委員会 駒桜の会
京都市文化市民局文化芸術企画課 京都市文化市民局文化財保護課

TAIRO
伝統芸能文化創生プロジェクト

会場 Access 京都芸術センター KYOTO ART CENTER

〒604-8156
京都市中京区室町蛸薬師下る山伏山町546-2
TEL: 075-213-1000 FAX: 075-213-1004
URL: <https://www.kac.or.jp/>



地下鉄烏丸線「四條駅」、阪急京都線「烏丸駅」
22番・24番出口より徒歩5分。
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

本事業は、令和7年度 文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。

民俗芸能交流サロン

Folk performing arts Salon 2025

実演とクロストーク

「民俗芸能交流サロン」は、京都郷土芸能「活性化してやろう」会が主催する会で、郷土芸能の未来の担い手育成および発掘へ向けて、各芸能団体が定期的に集い課題を共有できるように開催しています。

今回は、宇治市で活躍されている「宇治田楽」を招いて課題を共有し、郷土芸能の成り立ちや今後の継承について探ります。また、長唄という古典芸能だけでなく、津軽三味線にも取り組む駒田早代氏を招き、邦楽の後継者育成や芸能の発信などの工夫で、郷土芸能にも活かせるお話を伺います。会場では実演もしていただきますので、その迫力ある演技にもご期待ください。

参加申込方法 Reservation



京都郷土芸能「活性化してやろう」会
075-462-3414 /月~金10:00~17:00



kyoto.kasseika@gmail.com



申込みフォーム
www.imaami.com/salon/



参加申込は、電話・メール・申込みフォームにて

申込みはコチラから

出演芸能

宇治田楽

うじでんがく

宇治田楽まつり実行委員会

平安時代、宇治の白川に「本座」と呼ばれる芸能民の集団があり、宇治の離宮祭をはじめ、京都や奈良の祭礼で華やかに田楽を演じていたと伝えられています。

宇治田楽まつり実行委員会は、平成10年(1998年)から復興に向け活動をはじめ、平成13年(2001年)からは「宇治田楽」と名称を定め、平成15年にはついに単独公演を行うに至りました。「宇治田楽」はまさに市民の手によって創作・復興された市民の芸能です。

毎年10月第3土曜に宇治川の府立宇治公園中の島(雨天時は宇治市文化会館)で公募の市民と「宇治田楽まつり」を開催。また、一般公開練習会を開催したり、様々な団体からの公演依頼にも対応するなど、一年を通して活動しています。

大勢の人、幅広い世代の人たちが、この躍りと音楽の楽しさに出会い、宇治田楽がふるさと宇治の芸能として大切に育てられていくことを夢見て活動しています。



三味線

しゃみせん

長唄三味線・津軽三味線奏者

駒田早代/杵屋五司駒

津軽三味線と長唄三味線の二刀流奏者として活動。

7歳から津軽三味線、10歳から民謡を始め、15歳の時に第9回津軽三味線日本一決定戦で優勝。2022年東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業。2023年四代目杵屋五三郎お家元より「杵屋五司駒(きねやごしこま)」の名を許される。

後に、ゲーム音楽やアイフルCMなどの収録に参加。SNSでの影響力が強く、Instagramフォロワー80万人以上。伝統音楽とポップカルチャーを融合させた独自の音楽性を展開。レッドホットチリペッパーズの楽曲をカバーした動画は1800万回再生を超え、ついにフリー本人から反応をもらうなど、国内外のアーティストも注目する和楽器界のニューヒロイン! 2024年11月、ペルーで開催された日本人ペルー移住125周年記念コンサートに出演。日秘劇場(ペルー・リマ市)にて日本人で初めてスペイン語でcarinitoを弾き語りし、スタンディングオベーション、大成功を収め多くの反響を得た。



クロストーク
ファンリレーター

浅野高行

Asano Takayuki

京都郷土芸能「活性化してやろう」会会長。国指定重要無形民俗文化財、嵯峨大念佛狂言に11歳より携わり伝統芸能、郷土芸能について学ぶ。令和5年6月に京都郷土芸能「活性化してやろう」会を興し、京都各地の郷土芸能団体や古典芸能団体を繋ぐ役割を担う。近年、各芸能団体で大きな問題となっている継承者不足などの諸問題を、独自のネットワークと視点で地域の伝統文化の活性化、問題解決を目指している。

司会進行

迫間悟空

Hasama Goku

京都市立芸術大学 大学院美術研究科 修士課程在籍。小学5年生のころ、千本ゑんま堂大念佛狂言保存会に入会。2年後、千本六齋会にも参加。以降、どちらの会においても毎年公演に出演し、伝統芸能に深く関わる。大学では彫刻や陶磁器を通じて、作品と関わる人間の行動、思考について考察している。伝統と現代のあいだに立ち、感性豊かに表現活動を行っている。

開催決定

第2回 民俗芸能交流サロン2025

12.6_土

詳細決まり次第
Webにて公開!
ご期待ください!

お問合せ

京都郷土芸能「活性化してやろう」会

〒603-8487 京都市北区大北山原谷乾町118-5

TEL:075-462-3414 mail: kyoto.kasseika@gmail.com

☎: kyo_traditionalart_kasseika

